

幸福実現 THE HAPPINESS REALIZATION NEWS NEWS

新しい
夢をあなたに。
公式HP hr-party.jp



幸福実現党
【広島県本部版】

ひろしまトリエンナーレ 公金投入は適切か？

愛知県に引き続き、 広島県3市で開催予定

●2020年9月より、国際芸術祭「ひろしまトリエンナーレ 2020 in Bingo」が開催

昨年2019年、愛知県で国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」が開催され、中でも企画展「表現の不自由展・その後」が話題となりました。この企画展は、いわゆる「従軍慰安婦」の少女像が展示され、昭和天皇の肖像写真を燃やす映像が上映されたということでご存じの方も多いと思います。

この同芸術祭が「ひろしまトリエンナーレ 2020 in Bingo」として今年9月より、広島県三原市、尾道市、福山市を中心に開催されることが決まっています。これに先駆け、昨年、尾道市百島でプレ開催も行われました。

●公金2億6,400万円が投入される！

「ひろしまトリエンナーレ」の開催内容の全体像は今のところ明確にはなっていませんが、百島のプレ開催を見る限りは、愛知の「表現の不自由展」と同じ作者の作品も数多く展示されています。決して全ての作品に問題があるわけではありませんが、昭和天皇を揶揄するコラージュ絵や、公序良俗に反するような作品も一部あり、懸念がないわけではありません。

この「ひろしまトリエンナーレ」には、プレ開催も含め、国民・県民の皆様が納めた税金を使い2億6,400万円もの公金が予算計上されています。もし、「あいちトリエンナーレ」や「プレ開催」と同様に思想的に偏りのある作品が出品され、多くの国民・県民の皆様の感情を煽ったり、不快に感じさせたりするものであるとすれば、公金支出の正当性が見い出せないのではないのでしょうか。

●被災地復興支援や防災対策こそ急ぐべきではないか

特に広島県においては、2018年に西日本豪雨災害で多くの方々が被災され、今なお、災害前の生活に戻れない方もおられます。また、今後の災害を防ぐために防災対策もしていかななくてはなりません。幸福実現党・広島県本部も微力ながら、復興ボランティア活動への参加や「被災者支援募金」の募集など行ってきましたが、まだまだ十分ではないと感じています。私たちは、「ひろしまトリエンナーレ」への公金支出よりも、被災地復興支援や防災対策こそ、公金を投入し力を注ぐべきであると考えます。今後、県議会、市議会にも働きかけていきますので、皆様のお声もお寄せください。



皆様のご意見を聞かせて下さい

① 「ひろしまトリエンナーレ 2020 in Bingo」(2020年9月～)の開催をご存知でしたか？

② 公金2億6,400万円が投入されることについて、ご存知でしたか？

③ 西日本豪雨災害に対する復旧対策、防災対策については十分だと思えますか？

お声をお聞かせいただき、本当にありがとうございました

ご住所:

お名前:

電話番号:

メールアドレス(任意):

機関紙愛読者(党友)

機関紙を定期的にお届けしてもよい場合は、✓をお願い致します。

※機関紙のメール配信をご希望の方はこちら

